

令和元年度 | 第3回

次世代ものづくり 技術セミナー

参加無料

事前申込必要
定員120名

本セミナーは、付加製造技術(Additive Manufacturing Technology、いわゆる3Dプリンタを利した積層造形技術)を基盤とした次世代のものづくりの普及や人材の育成、技術力の高度化等につながる情報交流や啓発を図り、広島県内産業の活性化に資することを趣旨に定期的に開催されるものです。今回は、3Dプリンタを用いたものづくりの基本となる設計手法や品質確保のための取り組み、研究が進められている複合材料の開発事例や製造方法の動向について紹介いたします。

日時

令和2年 **2月5日** 日 13:30~16:30

場所

サンスクエア東広島アザレアホール
(東広島市西条西本町28番6号 サンスクエア東広島3階)

13:30~13:40 開会あいさつ

13:40~14:25 「高効率冷却を目指したラティス構造金型の最適設計」

広島大学 大学院工学研究科 准教授 竹澤 晃弘 様

14:25~15:00 「ドイツにおけるAM認証の取り組み」

テュフズードジャパン株式会社

アディティブマニユファクチャリングチーム リーダー 畝 竜哉 様

15:00~15:10 休憩

15:10~15:45 「炭素繊維複合材3Dプリンタ活用による
軽量ロボットアームの開発事例」

株式会社HIVEC 技術開発グループ プロジェクトリーダー 藤井 大輔 様

15:45~16:25 「3Dプリンタによる炭素繊維強化プラスチック成形の最新動向」

呉工業高等専門学校 嘱託教授 山脇 正雄 様

16:25~16:30 終了

共催：ひろしまアディティブ・マニユファクチャリング研究会

(学校法人近畿大学工学部・国立大学法人広島大学・国立高等専門学校機構呉工業高等専門学校・広島県立総合技術研究所・株式会社HIVEC・東広島市・公益財団法人ひろしま産業振興機構)

後援：中国経済産業局・国立研究開発法人産業技術総合研究所中国センター・公益財団法人くれ産業振興センター